


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	あいだ かずこ	
氏名	会田 和子	
所属・役職	デロイト トーマツ テレワークセンター株式会社 取締役会長 一般社団法人日本テレワーク協会 副会長	
活動拠点	北海道（帯広・江別）、東北（秋田、福島、広野町等被災地）、 東京（千代田区）、神奈川（真鶴町）中心に活動	
略歴	<p>1975 年 4 月金融経済専門出版社入社（編集部にて編集者として月刊雑誌編集に従事、セミナー事業部にて公開有料セミナー企画・実施に従事）</p> <p>1983 年 4 月フリーランス（科学技術・生活科学分野研究所嘱託研究員、大学・専門学校非常勤講師・ニューメディア関連取材記者、産学官研究会事務局長等）</p> <p>1993 年 4 月旧地域公団がコーディネートした株式会社いわきテレワークセンター（TWC）設立に参画、1994 年 5 月代表取締役社長に就任。2021 年 5 月デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社の完全子会社としてデロイトトーマツグループの一員となり社名を変更し、現在に至る。</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	<p>①働き方 ★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2000 年より日本テレワーク協会理事に就任以来、情報通信ネットワークを駆使した働き方研究を推進。現在同協会副会長（地域自治体におけるテレワーク導入促進を担当） ・ 7 月 24 日テレワークデイ・テレワーク月間実行委員他 ・ 学生のテレワーク理解促進研究会支援（会津大学短期大学部非常勤講師） <p>②IoT 基盤（地域 IoT 人材の育成・活用）★</p> <p>地域雇用向上を図る人材教育（自らが IoT を活用する意識向上、地域 IoT 実装促進・利活用ニーズ向上）。現在「地域 ICT 振興型研究開発」評価委員（東北総合推進局長委嘱）</p> <p>③地域ビジネス★</p> <p>AI・デジタルテクノロジー・デジタルメディア等連携ビジネスの集積、持続可能な地場経済を担うベンチャーサポート。現在、全国の事業家・実務家 120 人で構成する特定非営利活動法人地域産業おこしの会理事長。</p>	
専門分野	働き方 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援）	
自治体向けメッセージ	「地域で幸せに働いて、子育てし、人生 100 年、幸せに暮らせる」住みよいまち実現を。そのための地域情報化であり、IoT 基盤確立です。	
関連サイト	http://www.iwaki-twc.co.jp/	
これまでの 経験業	1983 年大学院終了後以降は、専門の消費者心理、消費者行動論をアプローチ手法とした研究活動、大学非常勤講師（ニューメディア論・情報産業論・	

地域情報化に関する実績	務・研究活動	<p>テレコミュニケーション論等)、産業界と連携した産学連携研究会事務局運営、自治体の地域情報化に関する委員・講師・パネリスト等に従事。</p> <p>現在も継続して地域情報化の観点から地域振興・地域雇用創出、他産業分野への応用可能性研究等地域課題解決に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の情報リテラシー向上、情報技術向上を図り、在宅でもどこでも仕事ができる人財づくり、及び人財が活躍できる環境づくり等。 ・地域企業が女性を重要な担い手にすべき、組織の生産性向上・テレワーク制度導入を図るために RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション) の幹部指導等 ・ AI ・ デジタルテクノロジー・デジタルメディアの担い手として女性の学び直し支援 (2017年度より産学官による推進会議を実施している)
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「地域情報化」はこれまで基本的なテーマとして、いわき市等の地域情報化研究会をはじめ、様々な公的活動に参画してきました。